

うつのみや歴史つながる未来通信 第2号

宇都宮の未来を創る市民の会代表

い で い ま さ こ 昌子

宇都宮生まれ
宇都宮育ち



わたしたちの未来はわたしたちが創る!

みんながもっと!
安心して暮らせる街へ

3.2 講演会



日時 3月2日(土) 午後2時~
講師 宇都宮健児
発言 いでい昌子ほか

宇都宮健児

元日本弁護士連合会会長

サラ金、ヤミ金による多重債務問題、消費者金融問題の草分け的弁護士として、一貫して被害者の救済に取り組む。東京弁護士会副会長、年越し派遣村名誉村長などを歴任。2010年~2011年 日弁連会長を務める。

著書に『13歳から学ぶ日本の貧困 日本をむしばむ“貧困”が60分で見てくる』(青志社)など



ぜひ!ご参加ください

かつて、一億総中流といわれた時代がありましたが、今は格差社会といわれます。宇都宮市でも子供の7人に一人が経済的に困窮し、高齢化も加速しており、すべての人が幸せに安心して暮らせる社会づくりは喫緊の課題です。経験豊かな宇都宮健児さんをお招きして講演会を開催しますので、是非ご参加ください。



会場 コンサーレ 2F アイリスホール
JR宇都宮駅(路線バスコンサーレまで4.7km)
・関東バス「作新学院・駒生営業所行」⑥⑦番のりば
・東中丸バス停下車(コンサーレ前)
・駐車場あり

宇都宮の未来を創る市民の会

〒320-0851 宇都宮市鶴田町 310-57

TEL:080-5644-6683 FAX:028-647-2578

<https://ideimasako.com/>

いでい昌子

MAIL: nrqyd316@yahoo.co.jp

地域内交通の負担 大幅軽減を 自治会支援金・登録料・利用料など

地域内交通にかかる経費は、13地域の合計で約1億円。そのうち約3分の2が公費(税金)で賄われますが、残りの3分の1は運賃と、自治会支援金や利用登録料、企業の協賛金で合計約4000万円。この自治会支援金や登録料といった地域住民負担金は県内他の自治体ではほとんどなく無料です(表を参照)。他方でLRTへ400億円も税金を投入。

同じ公共交通という位置付けなのに不公平、住民無視といわざるを得ません。

地域内交通は、地域外への乗り継ぎが出来ず、登録者以外も使えず、運賃も高く、LRTができると乗り換えが多くなり不便です。地域住民負担の大幅な軽減、改善が求められます。ミニバスへの切り替えも視野に入れた地域交通の見直しが必要です。

宇都宮市と同規模面積の自治体の「地域内デマンド交通」を比較

	自治会支援金	登録料	目的地	地域内住民以外
宇都宮市	1世帯300円	1世帯500円	指定される	利用不可能
栃木市	なし	無料	指定されない	利用可能
鹿沼市	なし	無料	指定されない	利用可能

提案

- 1 自治会支援金(1世帯で年間300円負担)を廃止する
- 2 1世帯あたり年間500円の登録料を廃止する
- 3 利用料金300円を大幅に引き下げる
- 4 「他地域への乗り継ぎ」を可能にする
- 5 「地域外の人利用」も可能にする

無料ミニバス (東京目黒区)の視察に行きました



無料でできた理由は?

ミニバスの利用者が多い企業・大学・店舗が協賛金を出して運営し、無料バスが実現していました。他方で宇都宮市のLRTでメリットを受ける一部の企業・団体からは協賛金はありません。受益者負担の観点からも、LRTは問題がある、と実感しました。

定時・定路線の運行で廃油燃料も活用

通勤・通学・買い物に合わせた定時・定路線は、利便性への配慮がなされていました。廃油燃料を活用したエコな姿勢にも共感!宇都宮でのミニバス運行に大切なヒントを得ました。(写真:利用者が多く協賛金を出している大学の前で)

ご意見をお聞かせください。
あなたはどよう思いますか?



いいでい昌子から
みなさんへ
2つの提案

LRTへ投入する税金 400億円!を 教育・福祉の拡充にまわす

少子高齢化が進み、2042年には高齢者人口はピークを迎えます。それまでの約25年間は高齢者福祉や子育て支援のための財政負担が増え、その財源確保が求められています。

LRTは宇都宮駅の東側だけで206億円、西側も含めると市税の投入は400億円にもなってしまう可能性があります。これを教育・福祉の拡充や社会保障の負担軽減に回

すことを提案したいと思います。

大きな負担が求められる約25年間に、400億円なら年間16億円が福祉などにまわせます。具体的な政策について必要な経費の概算を参考事例として計算してみました。他にも、さまざまな政策提案があると思います。ぜひ、みなさんの意見を聞かせてください。

提案

25年間、以下のサービス拡充の政策が可能 あなたは、どんな政策の組み合わせを望みますか?

45億円で ▶ 給付型奨学金の募集を10倍、給付額も倍増

	募集人員	給付月額	年間追加必要額	25年追加総額
現在	10名	2万円
提案	100名	4万円	1.8億円	45億円

*年間1.8億円×25年=45億円

280億円で ▶ 75歳以上の高齢者の医療保険料を半減

	年額(均等割部分)	年間追加必要額	25年追加総額
現在	43200円
提案	23200円	11.2億円	280億円

*現在5.6万人の加入者×2万円=11.2億円、25年間で280億円

300億円で ▶ 小学校給食の無料化

	年額	年間追加必要額	25年追加総額
現在	約4万円
提案	無料	12億円	300億円

*小学生3万人×年間給食費4万円=12億円、25年間で300億円

すべての人が幸せに生きる 美しいふるさとを子どもたちに

宇都宮市に生まれ



育ち、結婚して子どもを育てる中で、地域のまちづくりや身近な課題に精一杯取り組んできました。教育の問題、食品・地球環境・平和の問題、親の介護を通して見えてきた問題などなど。今までの経験を活かし、そしてこれからの人生をかけて、大好きな宇都宮をもっともっとよい街に、宇都宮のすべての人が共に楽しく、安心して幸せに暮らせる社会を創りたいと思います。

そして、未来の宝である子どもたちに、地域と地球の豊かな自然と美しい歴史の都、ふるさと「うつのみや」を遺していきます。

一人ひとりの声のとどく市政へ

政治は生活者のニーズを形にしていく仕事です。一人ひとりの声に、より小さな声に、より弱い立場の方々に寄り添い、耳を傾けて行きます。そして、みんなの声が市政に反映され宇都宮の未来を決めて行く、そういう街にしていきたいと思っています。

今、国を見ると、政治家のお友達が優遇され、都合の悪い事は嘘や隠ぺいでごまかすという恥ずべき政治がまかり通り、行政の不祥事も頻発しています。地域政治も無縁ではなく、しっかりしたチェックが必要です。市民の目線に立った市民のための政治を取り戻すことが求められています。

今生きるわたしたちと子どもたちの未来のために、そして美しく自然豊かな地域と地球のために、利権やしがらみのないクリーンな宇都宮市をめざし、みなさまと共に政策を実現していきます!



いいでい昌子と宇都宮の未来を創る会

会員募集中

大好きな宇都宮をもっともっと よい街に！

い^{まさこ}でい昌子 5つの提案



自治

市民の声がとどく市政に！

- 巨額な税金を使うLRTは市民の声を聞き見直す
- 大事なことはみんなで決める！自治基本条例の住民投票の積極活用
- 議会報告会の開催と情報公開の徹底



環境

澄んだ空気と清い水の環境首都に！

- 小回りのきく便利な公共交通を完備し、自転車を活かして歩いて暮らせるまちに！
- 街なかに樹木を増やして温暖化とヒートアイランドを防止する
- 原発に依存しない自然エネルギーの普及
- 農業と農家を支援する施策の充実



子育て

安心して子どもを産み育てるまちに！

- 給食を無償にし、安心な食材に徹底／給付型奨学金の拡充
- いじめゼロの魅力的な学校に／子どもの貧困対策を推進する
- 安全な戸外の遊び場をつくる／甲状腺がんの検査



福祉

すべての人に暮らしの安心と幸せを！

- 高齢者福祉施設・地域ケアの充実
- ハンデを持ったさまざまな方々の就労支援の充実
- LGBTへの理解促進と差別をなくす
- 平和が安心の土台、平和憲法を守る



文化

歴史や文化・芸術を誇りにし、次世代につなげる！

- 宇都宮の歴史・ゆかりのある文化人などを掘り起こし、市民に広く知らせる
- 一条中学校の跡地に市立博物館・平和文学館などの文化施設を設置
- 動物愛護の推進・犬猫殺処分ゼロへ



い^{まさこ}でい昌子のプロフィール

1963宇都宮市生まれ／清愛幼稚園、西原小、一条中、宇都宮女子高、東洋英和女学院短大卒業、同専攻科修了／

1985-89足利銀行勤務／姿川第二小、宇都宮高PTA役員／姿川第二小地域協議会委員／宇都宮市自転車のまち推進策定懇談会委員／姿川第二学童、宮の原中、宇都宮高野球部保護者会

所属と活動 姿川歴史と文化の会会長／姿川地区まちづくり協議会副会長／宇都宮女子高操会理事／宇都宮保護司会会員／宇都宮更生保護女性会会員／九条の会・栃木会員／環境首都宇都宮を創る緑の会共同代表／宇都宮市のLRT問題連絡会副代表



小学校での英語ボランティア



姿中生に宇高川上澄生碑の解説



市民運動でアンケート活動